平成22年度

クレジット債権管理士
資格制度について

◇資格講座

平成22年6月～8月（３ヵ月）

◇受講申込締切

平成22年4月23日㈮

◇資格認定試験

平成22年11月11日㈭
平成22年11月12日㈮

社団法人
日本クレジット協会

改正割賦販売法に基づく新団体の設立と資格者等の継承について

「社団法人日本クレジット協会」は、改正割賦販売法第35条の18に基づく「認定法人割賦販売協会」となるため、「(社)日本クレジット産業協会」の定款変更を行い、平成21年７月１日より「(社)全国信販協会」と「クレジット個人情報保護推進協議会」と統合しました。そして、平成21年12月１日に「認定割賦販売協会」として、経済産業大臣から認定を受けました。

また、平成21年７月１日付で、個人情報保護法第37条第１項の規定に基づく「認定個人情報保護団体」として、経済産業大臣から認定を受けました。

なお、平成20年度までの（社）日本クレジット産業協会と（社）全国信販協会の資格者等は、「社団法人日本クレジット協会」が実施する制度の資格者等に承継されています。

連絡先について

社団法人日本クレジット協会　人材育成部

〒103-0016　東京都中央区日本橋小網町14－1　住生日本橋小網町ビル6F

TEL：03-5643-0011

FAX：03-5643-0080

目　的

「クレジット債権管理士」は、産業界における消費者信用産業の位置づけを高めるために債権管理担当者の資質の向上を図ること、また、債権管理担当者以外の方々についても、幅広い知識と高度な専門知識並びに技術を修得してもらうことにより、クレジット業界の健全な発展とクレジット債権管理業務に対する社会的評価や信頼を高めることを目的としています。

1 クレジット債権管理士資格制度

※資格制度への取組み状況

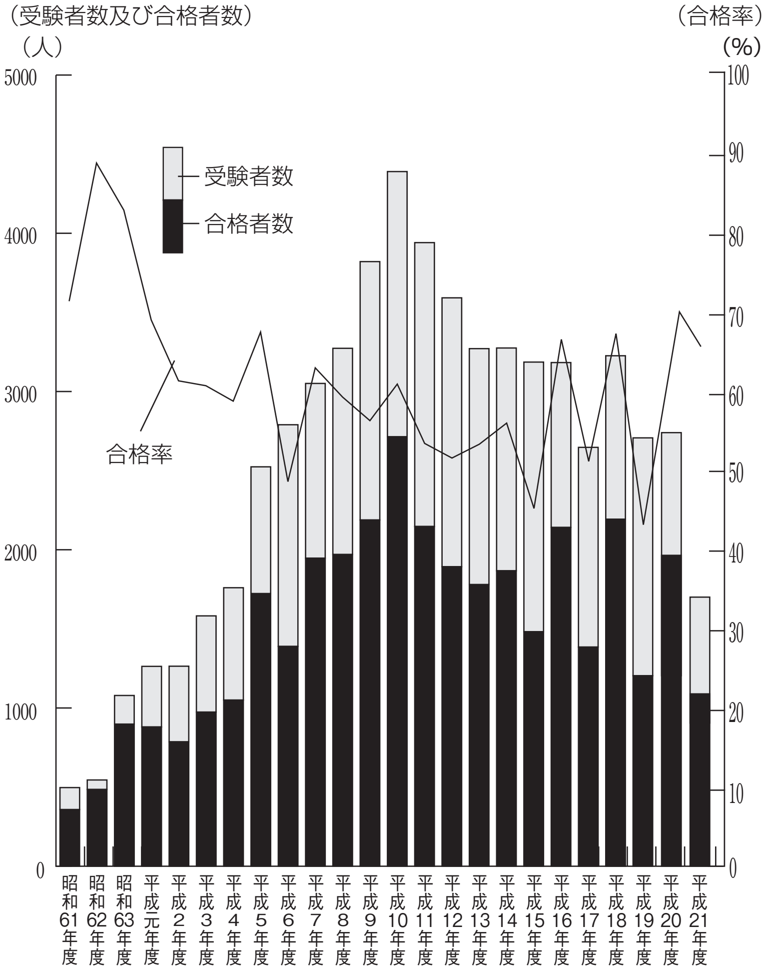
クレジット債権管理士資格制度には「クレジット債権管理士」とその上級資格である「クレカウンセラー」があります。（クレカウンセラーについては、別冊の「クレカウンセラー制度について」をご参照ください。）

平成21年度クレジット債権管理士資格認定試験は1,726名が受験しました。最近では、女性の受験者や債権管理担当以外の受験者も増加しており、クレジット業界の基本資格として定着し、これまでに約36,500名の方が資格を取得し各社で活躍しています。

また、クレジット債権管理士資格制度を社内教育カリキュラム等に導入している会員企業が多くなっているほか、人事考課の対象として、昇給・昇格要件に導入する企業も増えています。他方、それらの要件を導入していない企業でも、債権管理担当部署では必須資格としている企業や、現時点では希望者のみに受講・受験させているが、将来的には社内制度として取り組みを検討するなど、なんらかの形で社員教育に取り入れていこうとする傾向にあります。

※クレジット債権管理士資格制度

年度	受験者数（人）	合格者数（人）	合格率（%）
昭和61年度	497	358	72.0
昭和62年度	545	485	89.0
昭和63年度	1,079	898	83.2
平成元年度	1,263	880	69.7
平成２年度	1,264	786	62.2
平成３年度	1,582	974	61.6
平成４年度	1,760	1,050	59.7
平成５年度	2,524	1,723	68,2
平成６年度	2,790	1,389	49.8
平成７年度	3,051	1,947	63.8
平成８年度	3,273	1,970	60.2
平成９年度	3,821	2,188	57.3
平成10年度	4,390	2,714	61.8
平成11年度	3,941	2,147	54.5
平成12年度	3,592	1,893	52.7
平成13年度	3,271	1,780	54.4
平成14年度	3,275	1,867	57.0
平成15年度	3,186	1,482	46.5
平成16年度	3,183	2,141	67.3
平成17年度	2,647	1,385	52.3
平成18年度	3,226	2,193	68.0
平成19年度	2,707	1,204	44.5
平成20年度	2,766	1,958	70.8
平成21年度	1,726	1,116	64.6
合計	61,359	36,578	59.6



2 平成 22 年度の資格・

事業名	4月	5月	6月	7月	8月
クレジット債権管理士	申込締切 4/23		通信講座 第1回添削 提出期限 6月末日	第2回添削 提出期限 7月末日	第3回添削 提出期限 8月末日
クレカウンセラー	通信講座申込締切 4/23		通信講座	添削提出期限 一次試験申込締切	1次試験 8/26

※資格取得者研修会の開催スケジュールは掲載しておりません。

資格講座

実務に役立つ3ヵ月の通信教育

（受講資格：当協会の会員またはその関連会社の役職員）

3ヵ月間（6月から8月）の通信教育

マークシート方式の通信添削課題を３回ご提出いただき、各70点以上の得点者を講座修了者と認定し、11月に実施される資格認定試験の受験資格が付与されます。（詳細P.4〜5）

資格認定試験

幅広い知識と高度な専門技術の修得のために

資格講座のテキストの範囲から試験問題を出題

○×式、選択式、穴埋め式、記述式で試験時間は90分間

100点満点で70点以上の得点者を合格者とします。

開催：**平成22年11月11日（木）** 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡、沖縄

　　　平成22年11月12日（金） 札幌、東京、名古屋、大阪、岡山、福岡、宮崎

全国10地区にて開催予定（詳細P. 6）

登録・資格取得

クレジット債権管理士は登録制

資格認定試験に合格された方には、認定証及びIDカードが付与されます。

合格者は、「クレジット債権管理士登録台帳」に登録されます。

C2NET

申込責任者・資格者・合格者・受講者のための専用ホームページC2NET

当協会が運営・認定する「クレジット債権管理士」、「クレカウンセラー」をはじめとする各種資格・検定制度の申込責任者、資格取得者、合格者及び受講者に専用ホームページ（C２ＮＥＴ）を開設しております。

詳しくは、巻末をご覧ください。

講座等の実施スケジュール

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受験案内	資格認定試験 申込締切	資格認定試験 11/11と11/12	資格 更新案内	資格認定試験 合格発表		
	1次試験合格発表	2次試験 11/24と11/25		2次試験合格発表	修了研修 2/17〜2/18	

実務研修

クレジット債権管理士実務研修（通信講座）

資格を更新していない資格取得者のうち、本研修（通信講座）の修了者には、
クレカウンセラーの受験資格が付与されます。

※詳細は別冊の「平成22年度クレカウンセラー制度について」を参照してください。

上級試験

クレカウンセラー（クレジット債権管理士上級資格）制度

（受験資格：クレジット債権管理士資格更新者または実務研修修了者）

第１次試験：平成22年 8月26日（木）
　　　　　　科目認定制（科目１～科目３）各科目ごとに60分間（計180分間）筆記試験
第２次試験：平成22年11月24日（水）・25日（木）いずれか1日
　　　　　　論述式の筆記試験60分間、口頭試問（個別面接方式）10分間
修 了 研 修：平成23年 2月17日（木）～18日（金）
　　　　　　２日間の研修中８割の参加が修了の条件、小論文提出

※詳細は別冊の「平成22年度クレカウンセラー制度について」を参照してください。

資格更新

資格を取得した３年後に資格更新が必要

資格取得者は、資格を取得した３年後に１度だけ、資格の更新をする必要があります。
更新した方は、クレカウンセラー試験の受験資格を得ます。手続き時には、更新課題が課せられます。更新をしない方は資格が抹消されます。
資格更新については、12月にご案内いたします。（詳細P. 7）

資格取得者研修会

クレジット債権管理士制度はフォローアップ研修も充実

毎年、各地区で資格取得者を対象に研修会を開催しており、資格更新課題のひとつになっています。（更新対象年度のみ有効）
各地区の弁護士等の専門の講師を招き、債権管理業務に関する知識・技法をご講演いただきます。（詳細P. 7）

クレジット債権管理士会報

クレジット債権管理業務に必要な情報を提供

年に一度、クレジット債権管理士会報を発行し、Ｃ２ＮＥＴに掲載いたします。
この会報において、クレジット債権管理士の業務推進に必要な行政情報、業界情報、法律知識、実務知識などの情報を掲載しております。

3 クレジット債権管理士資格講座

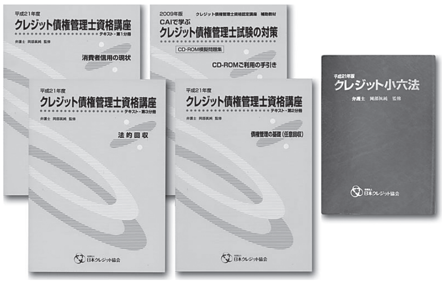
※受 講 期 間　平成22年6月～ 8月（3ヵ月間）

※受 講 資 格　次のすべての要件を満たす者

①（社）日本クレジット協会の会員企業・団体またはこれに関連のある企業等の職員である者
（「関連のある企業等」とは、当協会の会員と親子あるいは兄弟関係にある企業をいう）
②当協会の会員代表者の推薦のある者

※テキストの構成（予　定）

第１分冊　消費者信用の現状
第２分冊　債権管理の基礎（任意回収）
第３分冊　法的回収
第４分冊　訴訟実務
クレジット小六法



平成22年度より、補助教材「模擬試験CD-ROM」の販売を中止いたします。

※添 削 課 題　資格講座では、３回の添削課題を提出していただくことになります。

添削課題	提出期限	採点結果返送予定
第１回	６月末日（当日消印有効）	７月末日
第２回	７月末日（当日消印有効）	８月末日
修了（第3回）	８月末日（当日消印有効）	９月末日

クレジット債権管理士通信添削の解答用紙の送付先が「日本郵便渋谷支店留
㈳日本クレジット協会 人材育成部行」に変更になりましたので、ご注意ください。

（注１）テキスト等を個人宛に送付を希望された企業には、専用の返信用封筒が各受講者に用意されていますので、受講者から直接ご返送ください。それ以外は、申込責任者がとりまとめてご返送ください。
（注２）提出期限後に提出された場合は未提出扱いとなり、講座は修了できませんのでご注意ください。

※講座修了者

第１回・第２回及び第３回（修了）の添削課題を期限内に提出し、その全てにおいて100点満点中70点以上の成績を得た方は「講座修了者」として認定され、資格認定試験を受験する資格が付与されます。
※講座修了者には、講座修了証が発行されます。

受講の申込み要領

※お申込上のご注意

①所定の資格講座申込書（P. 11,13)、推薦状（以前に本制度に参加し、推薦状を提出している会員企業は不要です。ただし、会員関連企業については、申込ごとにご提出が必要となります。）に必要事項をご記入の上、下記の申込先までご郵送ください。**FAXやメール、フロッピーディスク等のデータによるお申込みは受け付けておりません。**

②当協会会員の関連企業の社員の方が受講される場合は、当協会会員の申込責任者を通じて、お申込みください。

③テキスト等は、受講者個人宛に送付することができます。個人宛の送付を希望する場合は、申込書（P. 11）テキスト等送付先の「2.受講者個人宛」に○印をご記入の上、各受講者の送付先欄にテキスト等の送付先（自宅または会社）をご記入ください。ただし、受講者の一部の方にのみ個人宛の送付を選択することはできませんので、ご注意ください。

④受験資格のある方（既に通信講座を修了された方）で、資格認定試験を再度受験を希望される方は、講座終了後に申込責任者宛にご案内いたしますので、本申込書には記入しないでください。

⑤受講申込みの締切日は厳守してください。**平成22年４月23日（金）**の消印まで有効です。お申込みが申込締切日後になると、講座テキストの送付が講座開講日よりかなり遅くなることがありますのでご注意ください。

※講座受講料

①テキスト等を申込責任者宛に一括で送付する場合は、

1人 15,750円（税込）

②テキスト等を受講者個人宛に送付する場合は、

1人 18,900円（税込）

※申込締切日　平成22年４月23日（金）当日の消印有効

※申込締切日以降のキャンセルはお受けできません。ご注意ください。

※申込み先・問合わせ先

〒103－0016　東京都中央区日本橋小網町14番１号　住生日本橋小網町ビル６Ｆ

社団法人日本クレジット協会　人材育成部

03-5643-0011

E-mail jinzai@j-credit.or.jp

メール・フロッピーディスク等のデータ、またはＦＡＸによるお申込みは受付けておりません。エクセル等での申込書の作成を希望される場合は、専用のフォーマットがございますので、人材育成部までお問い合わせください。エクセルで申込書を作成した場合も、必ずプリントアウトの上、郵送してください。

4 クレジット債権管理士資格認定試験

※試　験　日　**平成22年11月11日（木）**

平成22年11月12日（金）

※開　催　地　全国10地区（予定）

11月11日（木）札幌、**仙台**、東京、名古屋、大阪、**広島**、福岡、**沖縄**
11月12日（金）札幌、東京、名古屋、大阪、**岡山**、福岡、**宮崎**

> ※会場は、試験のご案内時にお知らせします。なお、会場を指定することはできません。
> **※仙台・広島・沖縄会場は11月11日（木）のみ試験実施、**
> **岡山・宮崎会場は11月12日（金）のみ試験実施となります。**
> ※試験日、開催地、会場等は都合により変更となる場合がございます。

※受験資格

次のすべての要件を満たす者

①当協会の会員企業・団体またはこれに関連のある企業等の職員である者（「関連のある企業等」とは、当協会会員と親子あるいは兄弟関係にある企業をいう）。
②平成20年度、平成21年度、平成22年度のクレジット債権管理士資格講座を修了した者。

※合格基準

100点満点中70点以上の成績を得た者を合格者として認定し、申込責任者宛に通知します。合格者は、クレジット債権管理士登録台帳に登録され、「資格認定証」、「クレジット債権管理士証（IDカード）」が付与されます。
成績優秀者には、記念品を贈呈いたします。

※受　験　料　**9,450円（税込）**

※お体の不自由な方の受験について

当協会では、より多くの方々に受験していただくため、お体の不自由な方々が受験できる体制を整えております。

申込責任者の方を通じて試験日の１ヶ月前までに事務局にご相談ください。

> **試験の申込について**
>
> **認定試験のご案内（受験資格者一覧形式の申込書）は、講座終了後に別途お送りいたします。受験資格者は今年度の講座修了者および再受験資格者（平成21年度・平成20年度の講座修了者で認定試験に合格していない方）です。**

5 資格の更新について

クレジット債権管理士は、資格取得３年後に１度だけ更新の手続きを行っていただきます。

※更新課題について

資格の更新には、小論文（1,200字以上4,000字以内）の提出が必要です。ただし、クレジット債権管理士資格取得者研修会、クレジット債権管理士実務研修のいずれかに参加をされている方は、更新課題の小論文の提出が免除されます。

- **更新の手続きをされなかった場合には、資格は取り消されますのでご注意ください。**
- **資格更新料　3,150円（税込）**
- **更新を行うことで、クレカウンセラー（クレジット債権管理士上級資格）制度の受験資格が取得できます。（詳しくは、別冊の「平成22年度クレカウンセラー制度について」をご参照ください）**
- **更新者には、無期限の「クレジット債権管理士証（シルバーのIDカード）」が付与されます。**

資格取得者研修会

クレジット債権管理士資格取得者を対象に、クレジット債権管理士資格取得者研修会を開催しております。本研修会はクレジット債権管理士として債権管理業務に関する知識・技法を継続的に習得することで、業務推進の一助とすることを目的に、専門家等の講演を行います。**なお、クレジット債権管理士の資格更新対象者は、本研修会の参加により「更新課題」である小論文の提出が免除されます**（当該年度の更新対象者のみ）。

☆開催地区　**全国６地区で開催予定**
札幌、東京、名古屋、大阪、広島、福岡

☆受 講 料　**10,500円（税込）**

開催時期になりましたら案内書を送付いたします。

申込書記入上の注意

※申込責任者記入欄（P.11）

・必ず、各社１名の申込責任者を立てていただくことが必要です。

・申込責任者とは、受講者や再受験者を把握し、受講者の添削課題の取りまとめや認定者の所属の確認等を行っていただく方です。

・協会会員の関連企業の方のお申込は必ず《①会員企業・団体における申込責任者》欄に協会会員の申込責任者名等を記入し、《②会員関連企業（非会員）における申込責任者》欄には、当該企業の申込責任者の方の氏名等を記入し、当協会の会員企業・団体における申込責任者を通じて、お申込ください。なお、推薦状が必要ですので、お申込の際にご提出ください（下記をご参照ください）。

・「テキスト等の送付先」は、申込責任者一括か受講者個人宛のどちらかを必ず選択し、ご記入ください。

・「部署名」「役職名」は、15 文字以内でご記入ください。字数制限を超えた場合は、制限字数までしか反映されませんので、ご了承ください。

※受講者記入用紙（P.13）

・「受験日および受験希望地」は、必ず１地区を選んでください。

・「部署名」、「営業所名」、「役職名」、「社員番号」は任意です。ただし、下記の字数制限を超えた場合は、制限字数までしか反映されませんので、ご了承ください。

「部署名」「営業所名」	20文字以内
「役職名」	15文字以内
「社員番号」	10文字以内

・「送付先」は申込責任者記入欄で「テキスト等の送付先」を受講者個人宛に○をつけた場合のみご記入ください。その際、送付先が会社宛か自宅宛かを必ず記入してください。申込責任者一括に○をつけた場合、「送付先」は記入しないでください。

・受講者が５名以上の場合は、お手数ですが申込書をコピーのうえご記入ください。

・**再受験を含めた資格認定試験のご案内（申込書）は、講座終了後にお送りいたします。重複してお申込みされないようご注意ください。**

※推薦状（P.15）

・本制度に初めて参加される場合には、必ず推薦状を添付してお申込みください。既に、本制度に参加されている「会員企業」は、推薦状を省略することができます。

・ただし、「会員関連企業及び委託先企業」（非会員）については、会員企業を通じて、**申込みの年度ごとに推薦状を提出**してください。

クレジット債権管理士資格制度における個人情報の取り扱い等に関して

本制度における、申込責任者及び通信講座受講者、認定試験受験者、資格認定者、研修会参加者、資格更新者などの個人情報は、当会が行う本制度の事業に係るご案内の発送、申込責任者及び受講者等の管理、連絡事務、教材等の配送、請求事務などに利用させていただきます。

また、本制度における通信講座、資格試験の結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。さらに、資格試験の合格者については、社名、氏名等を当会会報などに掲載することもありますので、あらかじめご了承ください。

～お申込責任者の方へのお願い～

当協会では、昨今の個人情報保護の動向に鑑み、各種資格･検定制度の通信講座や認定試験･検定試験の成績をはじめとするセンシティブな個人情報について、より一層の個人情報保護に努めております。
つきましては、「クレジット債権管理士資格制度」のお申込みに際し、申込責任者の方にも下記事項をご理解いただき個人情報保護に努めていただきたくお願い申し上げます。

①個人を識別できる情報（氏名・生年月日・住所・電話番号・成績・その他個人を識別することができる情報）が記載されている台帳等の管理の徹底に努めてください。

②本制度の申込責任者になられた方は、本認定制度で得た個人情報について在任中・退任後を通じて守秘義務を負っていただきます。

平成22年　　月　　日

平成22年度クレジット債権管理士
資格講座申込書

※FAX、メールでのお申込みは受付ておりませんので必ず郵送してください。

①会員団体・企業における申込責任者

会員番号（事務局記入）		会社名	
フリガナ			印
氏名	（姓）	（名）	
部署名		役職名	
所在地	〒　　　－　　　フリガナ		
TEL	－　　－	FAX	－　　－
テキスト等の送付先（必ずどちらかに○をお付けください）	1．申込責任者一括　2．受講者個人宛 ※1に○をつけた場合、P13の送付先の記入は不要です。		

②会員関連企業（非会員）における申込責任者

※お申込みの際には、必ず上記記入の会員企業の申込責任者を通じてお申込みください。
※推薦状（P. 15）を必ず添付してお申込みください。

会員番号（事務局記入）		会社名	
フリガナ			印
氏名	（姓）	（名）	
部署名		役職名	
所在地	〒　　　－　　　フリガナ		
TEL	－　　－	FAX	－　　－
テキスト等の送付先（必ずどちらかに○をお付けください）	1．申込責任者一括　2．受講者個人宛 ※1に○をつけた場合、P13の送付先の記入は不要です。		

※　電算入力のため、フリガナも忘れずにご記入ください。
【太枠の中にもれなくご記入ください】

※上記の個人情報は、当会が行うクレジット債権管理士資格制度事業に係るご案内の発送、申込責任者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務などに利用させていただきます。
※通信講座及び資格試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

キリトリ

会社名

《クレジット債権管理士受講者》

※FAX、電子メールでのお申込みは受付ておりませんので必ず郵送してください。

※社員番号をご記入いただいた会社につきましては、受講者台帳に反映させていただきます。

1

フリガナ			性別	1.男 2.女	生年月日	3.昭和 4.平成 年 月 日
氏名	(姓)	(名)	部署名		営業所名	
			役職名		社員番号	
受験日及び受験希望地	11/11(木)	11.札幌① 20.仙台 31.東京① 41.名古屋① 51.大阪① 70.広島 81.福岡① 90.沖縄				
	11/12(金)	12.札幌② 32.東京② 42.名古屋② 52.大阪② 60.岡山 82.福岡② 84.宮崎				

送付先は、受講者個人宛送付を希望する場合のみ、ご記入ください。(申込責任者一括の場合は、記入しないでください。)

送付先	〒 ー		フリガナ	
	1.自宅	2.会社	住所	
	電話番号		( )	ー

2

フリガナ			性別	1.男 2.女	生年月日	3.昭和 4.平成 年 月 日
氏名	(姓)	(名)	部署名		営業所名	
			役職名		社員番号	
受験日及び受験希望地	11/11(木)	11.札幌① 20.仙台 31.東京① 41.名古屋① 51.大阪① 70.広島 81.福岡① 90.沖縄				
	11/12(金)	12.札幌② 32.東京② 42.名古屋② 52.大阪② 60.岡山 82.福岡② 84.宮崎				

送付先は、受講者個人宛送付を希望する場合のみ、ご記入ください。(申込責任者一括の場合は、記入しないでください。)

送付先	〒 ー		フリガナ	
	1.自宅	2.会社	住所	
	電話番号		( )	ー

キ リ ト リ

3

フリガナ			性別	1.男 2.女	生年月日	3.昭和 4.平成 年 月 日
氏名	(姓)	(名)	部署名		営業所名	
			役職名		社員番号	
受験日及び受験希望地	11/11(木)	11.札幌① 20.仙台 31.東京① 41.名古屋① 51.大阪① 70.広島 81.福岡① 90.沖縄				
	11/12(金)	12.札幌② 32.東京② 42.名古屋② 52.大阪② 60.岡山 82.福岡② 84.宮崎				

送付先は、受講者個人宛送付を希望する場合のみ、ご記入ください。(申込責任者一括の場合は、記入しないでください。)

送付先	〒 ー		フリガナ	
	1.自宅	2.会社	住所	
	電話番号		( )	ー

4

フリガナ			性別	1.男 2.女	生年月日	3.昭和 4.平成 年 月 日
氏名	(姓)	(名)	部署名		営業所名	
			役職名		社員番号	
受験日及び受験希望地	11/11(木)	11.札幌① 20.仙台 31.東京① 41.名古屋① 51.大阪① 70.広島 81.福岡① 90.沖縄				
	11/12(金)	12.札幌② 32.東京② 42.名古屋② 52.大阪② 60.岡山 82.福岡② 84.宮崎				

送付先は、受講者個人宛送付を希望する場合のみ、ご記入ください。(申込責任者一括の場合は、記入しないでください。)

送付先	〒 ー		フリガナ	
	1.自宅	2.会社	住所	
	電話番号		( )	ー

注1)受験日および受験希望地は、必ず1地区〇印をお付けください。
注2)申込責任者一括と受講者個人宛は、受講料が異なります。

※上記の個人情報は、当会が行うクレジット債権管理士資格制度事業に係るご案内の発送、申込責任者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務などに利用させていただきます。
※通信講座及び資格試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

キリトリ

平成22年　　月　　日

社団法人日本クレジット協会　御中

推　薦　状

当社は、「クレジット債権管理士」資格制度の趣旨に賛同し、クレジット債権管理士資格制度に参加する者を適格者と認め、ここに推薦致します。

会員企業名

____

所在地　〒

____

会員代表者氏名

㊞
____

当該会員関連企業（推薦される企業名）

____

※会員関連企業（非会員）のご推薦の場合は、当該会員関連企業名を上記にご記入ください。

※以前に本制度に参加された会員は、この推薦状を省略できます。ただし、会員関連企業（非会員）については、ご提出が必要となります。

【事務局使用欄】

処　理　日	．　　．								
会　員　番　号									

平成22年度より、補助教材「模擬試験CD-ROM」の販売を中止いたします。

平成22年度版
クレジット債権管理士テキスト

＜再受験者・資格取得者向け＞

平成22年度版クレジット債権管理士資格講座テキストは、関連する法規の改正や業界動向に伴なった記述が追加、訂正されており、より充実したものとなっております。

本テキストは、クレジット債権管理業務はもとよりクレジット業務全般にわたる実務の参考書としてご利用いただける他、クレジット債権管理士資格認定試験の受験対策に必要な内容となっております。

販売数には限りがありますので、お早めにお申込みください。

★★平成 22 年度版テキストの構成★★（予定）

第１分冊　消費者信用の現状

第２分冊　債権管理の基礎（任意回収）

第３分冊　法的回収

第４分冊　訴訟実務

クレジット小六法

★★平成 22 年度版テキストでの改訂ポイント★★

- 最新の消費者信用統計
- 貸金業法、出資法等の改正と内容について
- 割賦販売法・特定商取引法の改正と内容について
- その他消費者信用に関する法律の改正等、新たに追加される部分があります

★★再受験される方に必要不可欠★★

テキストは、毎年改訂を行っております。そのため、平成22年度に再受験される方は、消費者信用統計の数値や、重要な法律の改正に関する内容などは以前のテキストでは補えない部分がありますので、平成22年度のテキストで受験対策をされることをおすすめします。

販売価格　１組　5,250円（税込）〈送料込〉

注）本テキストのご購入は再受験者、資格取得者、及び申込責任者の方に限ります。
本テキストはバラ売りはいたしません。

平成 22 年度版
クレジット債権管理士テキスト申込書

＜再受験者・資格取得者向け＞

申込年月日	年　月　日	申込数	組
会社名			
申込者名		講座修了年度 （再受験者のみ）	
部署名		役職名	
勤務先TEL		ＦＡＸ	
勤務先所在地	〒		
送付先	〒 TEL　－　－		
通信欄			

販売価格　1組　5,250円（税込）〈送料込〉

①**クレジット債権管理士通信講座の申込書でお申込みをいただいてる場合は、本申込用紙は必要ございません。**
②ご自宅等に直接テキストの送付をご希望の場合は、上記「送付先」欄に住所、電話番号をご記入ください。
③請求書には、会社名・申込者名を記載してお送りいたします。（宛先にご希望のある場合は、下記までお問合せください）なお、**料金お振込の際には、お手数ですが会社名と氏名をご記入ください。**
④請求書発行後のキャンセル・返品はご容赦ください。
⑤**発送は６月中旬頃から**となりますのでご了承ください。
⑥**試験日２週間前までにお申込みください。それ以降のお申込みはできませんので、あらかじめご了承ください。**
※上記の個人情報は、申込者管理、連絡事務、商品等の配送、請求事務などに利用させていただきます。

【お申込み・お問い合せ先】

〒103-0016　東京都中央区日本橋小網町14－1　住生日本橋小網町ビル6F
社団法人日本クレジット協会　人材育成部
TEL 03-5643-0011　FAX 03-5643-0080
E-mail　jinzai@j-credit.or.jp

認定者のための専用ホームページC２NET（シーツー ネット）

当協会の各種資格・検定制度の「申込責任者、資格取得者、合格者及び受講者」のための専用サイト「Ｃ２ＮＥＴ」を利用できます。

下記は、「申込責任者」の方が、ご利用になる際のご案内となっております。

①主な利用内容

・「読み物」では、クレジット債権管理士の会報を閲覧することができます。

・「資格・検定制度に関する案内所」の「書式集」には、各種変更届、「過去問題」には、平成4年度から平成21年度までの試験問題があります。

・「テキスト販売」では、各講座テキスト等を購入することができます。

・「みんなの広場」には、掲示板を設けてありますので、意見交換が可能です。

②利用条件等

・インターネットを利用できる環境にある「申込責任者」。

・費用は不要です。

③利用方法

・ 下記アドレスにアクセスしてください。

・「利用者会員認証」をクリック

・「申込責任者」をクリック

・「氏名」、「会社名」、「パスワード（seki）」を入力し認証をクリック

http://www.c2net-kuresan.com/

＊「受講者」と「認定者」の利用方法に関しては、別途ご案内させていただきます。

＊「受講者」と「申込責任者」が閲覧できるページは、「認定者」とは異なり、一部制限されておりますので、ご注意ください。

JCA

JAPAN CONSUMER CREDIT ASSOCIATION

2010. 3. 2000.（C）